

防衛装備庁公示第20号
平成27年10月 1日
一部改正：防衛装備庁公示第40号
平成28年 9月16日

防衛装備庁が行う随意契約への新規参入の申し込みについて

分任支出負担行為担当官
防衛装備庁調達事業部
総括航空調達官
小林 卓

別添の対象契約一覧表に掲げる契約は、次のアからキのいずれかの要件に該当するため、事後の契約を締結する場合には、当該要件を満たす契約企業との随意契約によって契約することを予定しているものです。それぞれの契約について必要となる要件を満たし、同契約への新規参入を希望される企業等がありましたら、申し込みに必要な書類を提出先までご提出ください。

- ア 航空機製造事業法（昭和27年法律第237号）第2条の2又は武器等製造法（昭和28年法律第145号）第3条に規定する経済産業大臣の許可を現に受け、又は当該許可を受けるための申請中である者が一者に限られる航空機若しくは航空機用機器又は武器に係る調達
- イ 契約の履行のために不可欠なライセンスを現に認められ、又は履行期限までにこれを認められる見込みのある日本企業が一者に限られるもののうち、当該ライセンスの実施権の取得に外国政府の許可を要しないもの
- ウ 契約の履行のために不可欠な日本国内における正当な輸入販売代理権を現に有し、又は履行期限までに当該権利を有する見込みのある者が一者に限られる防衛装備品に係る一般輸入調達
- エ 企業が試作請負業務（研究試作を除く。）を通じて防衛省と共同して開発した防衛装備品の量産契約であって、当該防衛装備品の製造に当たって必要となる技術又は設備等を有する企業が一者に限られるもの（開発に係る試作請負業務（研究試作を除く。）において、下請負企業がその試作請負契約の相手方に納入した、当該防衛装備品を成す特定の機器も含む。）
- オ 複数の構成品が一体となって機能を発揮する防衛装備品の製造請負業務を数回に分割して発注せざるを得ない場合（当該防衛装備品を調達する事業について構想し若しくは計画し又は予算を要求する過程において、一体の事業であることが明確であったものを分割したことが明らかなものに限るものとし、当該事業と同時期に発注する構成品及び部品に係る契約並びに当該事業の過程において派生的に追加発注される契約を除く。）で、当該防衛装備品全体の設計及び製造の全過程を通じて同一の企業の管理下においてシステム・インテグレーションが行われなければ製造の目的達成に著しい支障が生じるおそれがあるもの

カ 研究開発に係る試作請負業務に付随して実施が必要となる調達のうち、試作品の機能・性能の確認に係る部品及び支援・役務の調達であって、当該契約を履行できる者が一者に限られる場合

キ 過去2カ年度にわたって一者応募・応札となっている調達のうち、契約履行に必要な製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できる者が一者に限られ、防衛省所有資料や一般に公開されている資料等だけでは調達できないもの

添付書類：別紙（対象契約一覧）

対象契約一覧表

| 掲載番号 | 該当する契約 | 随意契約による理由 | 一覧表への掲載日 | 新規参入の申し込みに必要となる要件 | 提出先 (問合わせ先) |
|------|----------------------------|-----------|----------|---|--|
| 1 | 航空機模擬標的（VI型）の製造に係る契約 | ア | 27.10.1 | 航空機模擬標的（VI型）の製造に必要な航空機製造事業法（昭和27年法律第237号）第2条の2に規定する経済産業大臣の許可を受けていること又は受ける見込みがあることが証明できること。 | <ul style="list-style-type: none"> ・提出先 防衛装備庁 調達事業部 航空機部品 器材室 調達第1班 ・問合わせ先 03(3268)3111 内線:35565 35573 |
| 2 | ヘリコプタけん引装置（22DDH用）の製造に係る契約 | イ | 27.10.1 | ヘリコプタけん引装置（22DDH用）の製造に必要なライセンス実施権を英国ダグラス イクイップメント リミテッドから認められていること又は認められる見込みがあることが証明できること。 | |
| 3 | ヘリコプタけん引装置（24DDH用）の製造に係る契約 | イ | 27.10.1 | ヘリコプタけん引装置（24DDH用）の製造に必要なライセンス実施権を英国ダグラス イクイップメント リミテッドから認められていること又は認められる見込みがあることが証明できること。 | |
| 4 | UH-60J用慣性航法装置等に係る契約 | ア | 27.10.1 | UH-60J用慣性航法装置等の製造に必要な航空機製造事業法（昭和27年法律第237号）第2条の2に規定する経済産業大臣の事業の許可を受けていること又は受ける見込みがあることが証明できること。 | |

| 掲載 番号 | 該当する契約 | 随意契約に よる理由 | 一覧表への 掲載日 | 新規参入の申し込みに必要となる要件 | 提出先 (問合わせ先) |
|----------|-----------------------------|---------------|--------------|---|---|
| 5 | F-2 航空機用発電機に係る契約 | ア | 27.10.1 | F-2 航空機用発電機の製造に必要となる航空機製造事業法（昭和27年法律第237号）第2条の2に規定する経済産業大臣の事業の許可を受けていること又は受ける見込みがあることが証明できること。 | ・提出先 防衛装備庁 調達事業部 航空機部品 器材室 調達第1班 ・問合わせ先 03(3268)3111 内線:35565 35563 35573 |
| 6 | SH-60K用メモリーカード記録器に係る契約 | イ | 27.10.1 | SH-60K用メモリーカード記録器の製造に必要となるライセンス実施権を米国ジェネラル・エレクトリック・カンパニーから認められていること又は認められる見込みがあることが証明できること。 | |
| 7 | UH-60J 航空機用シンボルジェネレーターに係る契約 | ア | 27.10.1 | UH-60J 航空機用シンボルジェネレーターの製造に必要となる航空機製造事業法（昭和27年法律第237号）第2条の2に規定する経済産業大臣の事業の許可を受けていること又は受ける見込みがあることが証明できること。 | |
| 8 | 航空機模擬標的（Ⅷ型）の製造に係る契約 | ア | 27.10.1 | 航空機模擬標的（Ⅷ型）の製造に必要となる航空機製造事業法（昭和27年法律第237号）第2条の2に規定する経済産業大臣の許可を受けていること又は受ける見込みがあることが証明できること。 | |

| 掲載 番号 | 該当する契約 | 随意契約に よる理由 | 一覧表への 掲載日 | 新規参入の申し込みに必要となる要件 | 提出先 (問合わせ先) |
|----------|--------------------------------------|---------------|--------------|---|---|
| 9 | 空対空用小型標的の製造に係る契約 | エ | 27.10.1 | 空対空用小型標的の試作契約での成果を継承し、当該防衛装備品の量産に必要な技術又は設備等を有することを証明できること。 | ・提出先 防衛装備庁 調達事業部 航空機部品 器材室 調達第1班 ・問合わせ先 03(3268)3111 内線:35563 35565 35573 |
| 10 | F-15航空機用計器（回転速度計）の製造に係る契約 | イ | 27.10.1 | F-15航空機用計器（回転速度計）の製造に必要なライセンス実施権を米国ハネウェル・インターナショナル・インクから認められていること又は認められる見込みがあることが証明できること。 | |
| 11 | F-4航空機用計器（油圧計）の製造に係る契約 | イ | 27.10.1 | F-4航空機用計器（油圧計）の製造に必要なライセンス実施権を米国ハネウェル・インターナショナル・インクから認められていること又は認められる見込みがあることが証明できること。 | |
| 12 | SH-60J、SH-60K及びUH-60J航空機用発電機の製造に係る契約 | ア、イ | 27.10.1 | SH-60J、SH-60K及びUH-60J航空機用発電機の製造に必要なライセンス実施権を米国ハネウェル・インターナショナル・インクから認められていること又は認められる見込みがあることが証明できること、並びにSH-60J、SH-60K及びUH-60J航空機の製造に必要な航空機製造事業法（昭和27年法律第237号）第2条の2に規定する経済産業大臣の許可を受けていること又は受ける見込みがあることが証明できること。 | |

| 掲載 番号 | 該当する契約 | 随意契約に よる理由 | 一覧表への 掲載日 | 新規参入の申し込みに必要となる要件 | 提出先 (問合わせ先) |
|----------|---------------------------|---------------|--------------|--|---|
| 13 | F-15 航空機用燃料計システムの製造に係る契約 | イ | 27.11.9 | F-15 航空機用燃料計システムの製造に必要なライセンス実施権を米国シモンズ・プレシジョン・プロダクツ・インクから認められていること又は認められる見込みがあることが証明できること。 | ・提出先 防衛装備庁 調達事業部 航空機部品 器材室 調達第1班 ・問合わせ先 03(3268)3111 内線:35563 35565 35571 |
| 14 | OH-1 航空機用ローターブレードの製造に係る契約 | ア | 27.12.2 | OH-1 航空機用ローターブレードの製造に必要な航空機製造事業法（昭和27年法律第237号）第2条の2に規定する経済産業大臣の事業の許可を受けていること又は受ける見込みがあることが証明できること。 | |
| 15 | OH-1 航空機用統合制御処理器の製造に係る契約 | ア | 28.1.28 | OH-1 航空機用統合制御処理器の製造に必要な航空機製造事業法（昭和27年法律第237号）第2条の2に規定する経済産業大臣の事業の許可を受けていること又は受ける見込みがあることが証明できること。 | |
| 16 | OH-1 航空機用姿勢方位基準装置の製造に係る契約 | ア | 28.1.28 | OH-1 航空機用姿勢方位基準装置の製造に必要な航空機製造事業法（昭和27年法律第237号）第2条の2に規定する経済産業大臣の事業の許可を受けていること又は受ける見込みがあることが証明できること。 | |

| 掲載 番号 | 該当する契約 | 随意契約に よる理由 | 一覧表への 掲載日 | 新規参入の申し込みに必要となる要件 | 提出先 (問合わせ先) |
|----------|-------------------------------|---------------|--------------|--|--|
| 17 | 投下管制装置（HWG-3・SH-60K用）の製造に係る契約 | キ | 28.7.22 | 契約履行に必要な投下管制装置（HWG-3・SH-60K用）の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること。 | ・提出先 防衛装備庁 調達事業部 航空機部品 器材室 調達第1班 ・問合わせ先 03(3268)3111 内線:35563 35571 |
| 18 | F-15航空機用部品（DUCT）の製造に係る契約 | キ | 28.7.22 | 契約履行に必要なF-15航空機用部品（DUCT）の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること。 | |
| 19 | UH-1航空機用部品（燃料タンク）の製造に係る契約 | キ | 28.7.22 | 契約履行に必要なUH-1航空機用部品（燃料タンク）の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること。 | |
| 20 | P-3C用カートリッジ（エンジン消火用）の製造に係る契約 | キ | 28.7.22 | 契約履行に必要なP-3C用カートリッジ（エンジン消火用）の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること及び火薬類取締法に基づく販売の許可を受けていること。 | |

| 掲載 番号 | 該当する契約 | 随意契約に よる理由 | 一覧表への 掲載日 | 新規参入の申し込みに必要となる要件 | 提出先 (問合わせ先) |
|----------|---|---------------|--------------|---|---|
| 21 | US-1A/US-2/TC-90用カートリッジ（エンジン消火用）の製造に係る契約 | キ | 28.7.22 | 契約履行に必要なUS-1A/US-2/TC-90用カートリッジ（エンジン消火用）の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること及び火薬類取締法に基づく販売の許可を受けていること。 | ・提出先 防衛装備庁 調達事業部 航空機部品 器材室 調達第1班 |
| 22 | SH-60J/K/UH-60J用カートリッジ（エンジン消火用）の製造に係る契約 | キ | 28.7.22 | 契約履行に必要なSH-60J/K/UH-60J用カートリッジ（エンジン消火用）の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること及び火薬類取締法に基づく販売の許可を受けていること。 | ・問合わせ先 03(3268)3111 内線:35563 35571 |
| 23 | SH-60J/K/UH-60J用カートリッジ（エマージェンシーフロート用）の製造に係る契約 | キ | 28.7.22 | 契約履行に必要なSH-60J/K/UH-60J用カートリッジ（エマージェンシーフロート用）の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること及び火薬類取締法に基づく販売の許可を受けていること。 | |
| 24 | F-15用FDL地上再生装置の製造に係る契約 | キ | 28.7.22 | 契約履行に必要なF-15用FDL（Fighter Data Link）地上再生装置の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること。 | |

| 掲載 番号 | 該当する契約 | 随意契約に よる理由 | 一覧表への 掲載日 | 新規参入の申し込みに必要となる要件 | 提出先 (問合わせ先) |
|----------|---|---------------|--------------|--|---|
| 25 | F-15 航空機用計器（時計）の製造に係る契約 | キ | 28. 8. 16 | 契約履行に必要なF-15 航空機用計器（時計）の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること。 | ・提出先 防衛装備庁 調達事業部 航空機部品 器材室 調達第1班 ・問合わせ先 03(3268)3111 内線:35563 35571 35575 |
| 26 | T-4 緊急脱出装置用部品（SMDC-GAS INITIATOR）の製造に係る契約 | イ | 28. 8. 16 | T-4 緊急脱出装置用部品（SMDC-GAS INITIATOR）の製造に必要なライセンス実施権を米国パシフィック・サイエンティフィック・エナジェティック・マテリアルズ・カンパニー・インクから認められていること又は認められる見込みがあることが証明できること及び火薬類取締法に基づく販売の許可を受けていること。 | |
| 27 | DDRベンチ・テスタ J/USM-229の製造に係る契約 | キ | 28. 9. 6 | 契約履行に必要なF-15用のDDRベンチ・テスタ J/USM-229の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること。 | |
| 28 | F-15用機体通信電子部品（RECORDER, VIDEO）の製造に係る契約 | キ | 28. 9. 6 | 契約履行に必要なF-15用機体通信電子部品（RECORDER, VIDEO）の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること。 | |

| 掲載 番号 | 該当する契約 | 随意契約に よる理由 | 一覧表への 掲載日 | 新規参入の申し込みに必要となる要件 | 提出先 (問合わせ先) |
|----------|--|---------------|--------------|--|---|
| 29 | 重物料投下器材（プラットフォーム緩衝機構部・転倒防止機構付）の製造に係る契約 | キ | 28.9.16 | 契約履行に必要な重物料投下器材（プラットフォーム緩衝機構部・転倒防止機構付）の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること及び火薬類取締法に基づく販売の許可を受けていること。 | ・提出先 防衛装備庁 調達事業部 航空機部品 器材室 調達第1班 |
| 30 | SH-60K整備データモニタリング装置の製造に係る契約 | キ | 28.9.16 | 契約履行に必要なSH-60K整備データモニタリング装置の製造図書（製造図面、組立図及び作業標準並びに検査要領等の企業所有資料）を利用できることが証明できること。 | ・問合わせ先 03(3268)3111 内線:35571 35575 |